

ベビースキンケア講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は、授業の際に説明してください。

- 提出日 認定試験当日、受付に提出すること

- 提出内容
 - ・ 表紙
 - ・ 参加者プロフィール
 - ・ 進行表1回目
 - ・ ケーススタディ報告書1回目
 - ・ 進行表2回目
 - ・ ケーススタディ報告書2回目
 - ・ 進行表3回目
 - ・ ケーススタディ報告書3回目
 - ・ ケーススタディを終えての学び(※まとめて左上にホッチキス留めをする)

- ルール
 - 《対象者について》
 - ・ 0歳～10歳までのお子様とそのママを対象とする。
 - ・ 各ケーススタディの参加親子は、必ず2組以上で行う。
(ご兄弟で参加の場合は対象年齢内であっても1組としてカウントする)
 - ・ ケーススタディ3回通して参加してもらう親子が1組以上いること。
 - ・ 家族・ベビースキンケア有資格者・受講中の方をケースモデルにするのは不可とする。
 - ・ マタニティさん向けのスキンケアは、提出用ケーススタディに含まない。
※自主学習としての開催は可。

 - 《開催回数・日数について》
 - ・ 全3回開催する。
 - ・ 開催の間隔は中5日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。
※その間、家庭でも実践してもらうように促す。

- その他
 - ・ 1回目が試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは全て無効とする。
 - ・ 報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行を見合わせる。